

～生産マスター検定 公式認定～

生産現場の基礎 QCD、安全・環境編



「生産マスター検定 ベーシック級」の学習内容をベースに、生産現場の技術者の基本となる管理技術の基礎を学び、“ものづくり”技術者としての意識を醸成します。

特色

- 「ものづくりの基本」から管理技術の基礎として、ものづくり人材の役割・意識や品質、コスト、納期、安全、環境について学びます。
- 生産現場のよくあるシーンや日常生活に例えた事例を取りあげ、音声やアニメーションを使って、わかりやすく解説します。

カリキュラム

プロローグ

第1章 生産部門の役割とコストマインド

- 1-1 企業の社会性と役割①
- 1-2 企業の社会性と役割②
- 1-3 会社のしくみと製造現場の仕事
- 1-4 仲間づくりと人間関係
- 1-5 コストとムダ
- 1-6 コスト低減の進め方①
- 1-7 コスト低減の進め方②

第2章 不良品を作らないために

- 2-1 良い品質とは①
- 2-2 良い品質とは②
- 2-3 不良品を作らない①
- 2-4 不良品を作らない②
- 2-5 不良品を混入させない
- 2-6 不良低減の進め方①
- 2-7 不良低減の進め方②

第3章 職場の納期管理

- 3-1 まず納期を守ろう
- 3-2 事前準備で納期を守る①
- 3-3 事前準備で納期を守る②
- 3-4 あなたの作業で決まる品質・コスト・納期

第4章 職場の安全・環境管理

- 4-1 職場の安全管理
- 4-2 企業と環境問題

エピローグ

生産マスター検定とは
管理者、第一線監督者、グループリーダー、生産ライン担当者といったものづくりに携わる人々に求められるトータルな管理技術と改善能力の基本を、それぞれの階層に応じて、どの程度有しているかを判断し、認定、証明する検定制度

受講対象者

生産現場の若手技術者、管理技術の基礎を学びたい方

監修

一般社団法人 人材開発協会

教材概要

- ◆想定学習時間: 2時間
- ◆最短実行時間: 44分
- ◆テスト数 1 (ランダム出題)